

インターポート

兵庫教育文化研究所だより

No.157

2015年2月23日

発行所 兵庫教育文化研究所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通 4-10-8

6年保健 病気の予防「喫煙の害」

保健・体育部会授業研究会 開催

研究所保健・体育部会が、香美町の小学校において体育科（保健）の授業を参観しました。

授業は、6年生の「病気の予防 喫煙の害」でした。

担任がT1、養護教諭がT2として、たくさんの資料をテンポよく見せながら授業をすすめられました。資料は、喫煙の害についてまとめたものに加え、「1日1箱吸うとどれくらいの量になる？」という疑問に答えられるように工夫されたたばこの模型もあり、子どもたちが集中して見ていました。

研究討議では、授業のねらいやそれに迫る手だてについて熱心に討議されました。

保健の授業では、1時間の授業で取り上げる情報量が多くなりがちです。その中でもねらいをひとつにしぼって子どもたちが深く実感できるようにすることが「わかった」「楽しかった」という思いにつながると協力研究所員から助言がありました。その点では、今回は「受動喫煙」をメインにし、話を聞くだけでなく参加型を取り入れて工夫されていましたが、時間を短縮しようとする意識が強いあまり、前半の学びが後半の参加型の学習につながらなかったのではという振り返りもありました。これについて協力研究所員からは、授業の内容すべてを1時間で教えようとするのではなく、保健だよりや短時間の保健指導を活用したりすることも効果的であると助言がありました。



最後に、協力研究所員から助言をうけました。「学校で喫煙の害について学んだ子がおとなになってきている。その学びが現在に生きているのを見て、学校教育のすごさを改めて実感した」という話からは、改めて私たちのとりくみの大事さを知ることができました。また、『「知りたい、人の役にたいたい…」』という子どもたちの思いが満たされるような授業をしていただきたい」「教職員一人ひとりの力は小さいものかもしれないが、毎年積み重ね、地域や家庭とも協力しながら保健の学習をしていくことで、子どもたちによい影響を与えていただきたい」とまとめられました。

この授業の指導案は「組合員専用ページ」に掲載しています。ID、パスワードは各支部へお問い合わせください。